

# 長野市ため池 ハザードマップ

有旅大池・沢池・北溜池・昭和池・中池・名知不池・南池・柳沢大池・大池上小池・南石津池・小金山池・宮浦池・寺下池

<b>①有旅大池</b> 堤長 L=50.0m 堤高 H=6.1m 天端幅 B=3.3m 貯水量 V=78,000m <sup>3</sup>	<b>⑤中池</b> 堤長 L=100.0m 堤高 H=3.3m 天端幅 B=2.5m 貯水量 V=2,000m <sup>3</sup>
<b>②沢池</b> 堤長 L=37.0m 堤高 H=3.9m 天端幅 B=1.5m 貯水量 V=3,000m <sup>3</sup>	<b>⑥名知不池</b> 堤長 L=56.0m 堤高 H=4.6m 天端幅 B=3.0m 貯水量 V=40,000m <sup>3</sup>
<b>③北溜池</b> 堤長 L=35.0m 堤高 H=5.7m 天端幅 B=2.9m 貯水量 V=5,000m <sup>3</sup>	<b>⑦南池</b> 堤長 L=69.0m 堤高 H=8.5m 天端幅 B=1.8m 貯水量 V=4,000m <sup>3</sup>
<b>④昭和池</b> 堤長 L=42.0m 堤高 H=5.0m 天端幅 B=2.0m 貯水量 V=3,000m <sup>3</sup>	<b>⑧柳沢大池</b> 堤長 L=200.0m 堤高 H=5.5m 天端幅 B=3.0m 貯水量 V=16,000m <sup>3</sup>

<b>⑨大池上小池</b> 堤長 L=40.0m 堤高 H=3.9m 天端幅 B=2.0m 貯水量 V=2,100m <sup>3</sup>	<b>⑫宮浦池</b> 堤長 L=42.0m 堤高 H=4.5m 天端幅 B=2.0m 貯水量 V=2,600m <sup>3</sup>
<b>⑩南石津池</b> 堤長 L=73.0m 堤高 H=5.4m 天端幅 B=2.3m 貯水量 V=3,000m <sup>3</sup>	<b>⑬寺下池</b> 堤長 L=35.0m 堤高 H=4.5m 天端幅 B=2.0m 貯水量 V=1,800m <sup>3</sup>
<b>⑪小金山池</b> 堤長 L=96.0m 堤高 H=7.6m 天端幅 B=2.5m 貯水量 V=4,000m <sup>3</sup>	

### 凡例

- 土砂災害特別警戒区域 (赤線)
- 土砂災害警戒区域 (黄線)
- がけ崩れ・土石流 (黄線)
- 地すべり (赤線)
- 指定緊急避難場所兼指定避難所 (人形)
- 指定緊急避難場所 (人形)
- 警察署・駐在所・交番 (車)
- 消防署・分署 (消防車)
- 市役所 (建物)
- 支所(連絡所) (建物)
- 病院 (建物)
- 防災行政無線 (電波塔)
- アンダーパス (橋)
- 国道 (赤線)
- 県道 (黄線)
- 一般道路 (黒線)
- 決壊時歩行困難道路 (赤線)

### 汎濫浸水が到達する時間

- 有旅大池(北) (赤線)
- 有旅大池(南) (青線)
- 名知不池 (紫線)
- 小金山池 (緑線)

### 浸水深

- 2.0m以上 (紫)
- 1.0~2.0m未満 (黄)
- 0.5~1.0m未満 (緑)
- 0.5m未満 (青)

### 歩行困難

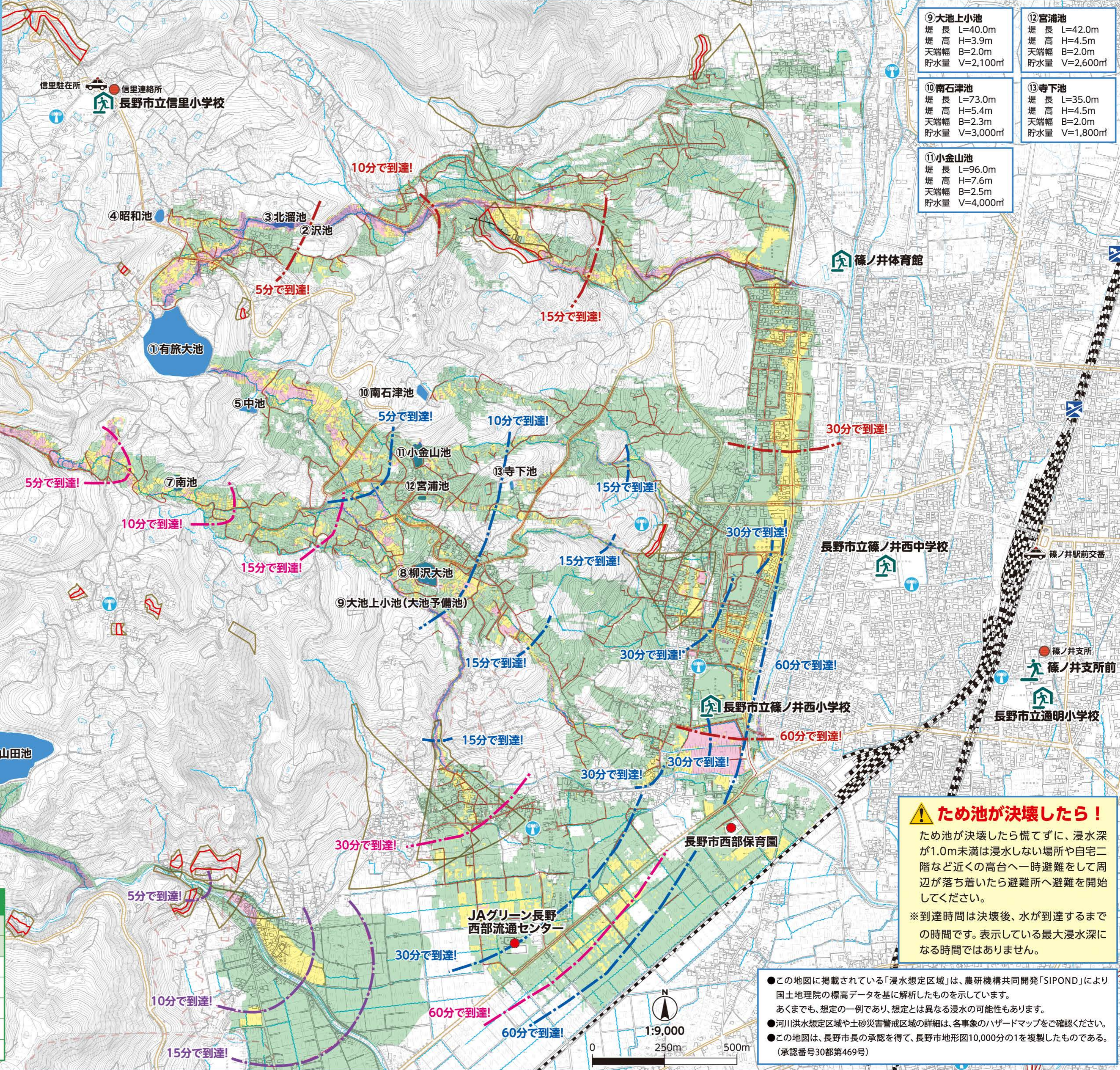
歩行困難とは水深と水の流れる速さを基に歩行困難を決定している。

- 2.0m (紫)
- 1.0m (黄)
- 0.5m (青)

### 避難場所一覧

最新の情報は長野市ホームページで確認してください。

指定緊急避難場所 ※地震時はグラウンドや広場などの屋外	指定避難所 を兼ねる	避難可能な災害	
		土砂災害(避難条件)	洪水(避難条件)
篠ノ井西中学校	○	○	○
通明小学校	○	○	○
篠ノ井支所前	○	○	○
篠ノ井西小学校	○	○	○
信里小学校	○	○	○



**ため池が決壊したら!**

ため池が決壊したら慌てずに、浸水深が1.0m未満は浸水しない場所や自宅二階など近くの高台へ一時避難をして周辺が落ち着いたら避難所へ避難を開始してください。

※到達時間は決壊後、水が到達するまでの時間です。表示している最大浸水深になる時間ではありません。

●この地図に掲載されている「浸水想定区域」は、農研機構共同開発「SIPOND」により国土院の標高データを基に解析したものを示しています。あくまでも、想定の一例であり、想定とは異なる浸水の可能性もあります。

●河川洪水想定区域や土砂災害警戒区域の詳細は、各事象のハザードマップをご確認ください。

●この地図は、長野市長の承認を得て、長野市地形図10,000分の1を複製したものである。(承認番号30都第469号)

